

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月28日更新

事務事業名		図書館管理運営委託事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局	課長名	栗木 清智
	施策	10	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	岡島 さくら
	施策の柱	39	生涯学習施設(環境)の整備			所属班	生涯学習班	(内線)	1504
予算科目	会計一般	款 10	項 5	目 8	事業連番 11716	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 29 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度)					

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	行政改革大綱や集中改革プランにより平成29年度より合志市立図書館業務に指定管理者制度を導入。平成29年～平成31年度の3箇年、(株式会社) こうし未来研究所に業務委託を行なっている。
【業務の流れ】	年度協定・モニタリング・指定管理料の支払いなど
【主な予算費目】	指定管理委託料
【意見や要望】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館施設(主に空調)の故障が頻発している。</li> <li>・駐車場の不足による意見や要望が図書館利用者から上がっている。</li> </ul>

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動)(DO)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館業務報告会を実施した。・平成31年度実施事業のヒアリングを実施した。</li> <li>・利用者アンケートを実施した。・R2～R6年度までの指定管理候補者を決定し基本協定を締結した。</li> </ul>	2年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 令和元年度に引き続き、図書館とマンガミュージアムは指定管理者制度を活用し、施設の管理運営を行う。 令和2年～令和6年度5箇年、図書館とマンガミュージアム一本化して(株式会社) こうし未来研究所に業務委託を行なう。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円 ア: 図書館指定管理料	予算の主な増減の理由 図書館及びマンガミュージアムの指定管理運営委託事業の統合に伴う、マンガミュージアムの指定管理料の増(図書館管理運営委託事業に指定管理料を移行)
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民、市外からの通勤・通学者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 ア: 市民、市外からの通勤・通学者
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	生涯を通じて学習を行っている	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % ア: 生涯を通じて学習を行っている人の割合(市民アンケート)
*③成果指標設定の理由と2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画
合志市立図書館の資料が充実し、資料に精通した有能な司書がサービスを行い、施設が安全・快適に利用できることが、市民の生涯学習につながるから		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	29年度実績(決算)	30年度実績(決算)	31年度目標(当初予算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	3年度予定	4年度見込	5年度見込
① 活動指標	ア	千円	103,946	104,585	104,964	105,919	123,000	123,000	123,000	123,000
	イ									
② 対象指標	ア	人	61,652	62,343	62,338	62,707	62,925	63,600	64,614	65,500
	イ									
③ 成果指標	ア	%	27.2	20.7	35	0	35	44	44	44
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	4,550	2,240	72	2,240	98	98	98
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	99,396	102,845	105,864	103,680	122,902	122,902	122,902
		(A) 事業費計	千円	103,946	105,085	105,936	105,920	123,000	123,000	123,000
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	1	0	3	0	0	0
延べ業務時間	時間	170	10	0	475	0	0	0		
(B) 人件費計	千円	672	39	0	1,882	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	104,618	105,124	105,936	107,802	123,000	123,000	123,000		

事務事業名	図書館管理運営委託事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	-------------	-----	----------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 年度協定を締結し、指定管理による図書館運営を大きなトラブルもなく始動することができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ⇒
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 指定管理4年目であり、2年目に実現できなかったサービスの充実を図ることができる。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ⇒
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 図書館の指定管理のための委託事業であり向上の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ⇒
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 必要最小限の指定管理料の設定であり、削減の余地なし。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 指定管理の導入済のため削減の余地なし	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 業務に対しての委託料であり公平・公正である	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ⇒
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 すでに指定管理者制度を導入している。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ⇒

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

協議を定期的実施したことにより、大きなトラブルもなく指定管理業務の2年目を終了することができた。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					